

令和５年度第２回守山市健康づくり推進協議会における委員からのご意見

１ 第３次健康もりやま２１の基本理念・基本方針（案）について

(1) 第３次健康もりやま２１の基本理念、基本方針について

No.	意見	回答
1	①ライフステージ（ライフコース）毎に市や行政の施策で受けることができる支援等の事例をまとめたものを提示できるとみやすいのではないかと。 ②守山市は心療内科が１件のみで、大変予約が取りづらくなっています。そこに至るまでに臨床心理士等からのアドバイス・ケアを受けられるような受診までの土台を作れないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 ①につきましては、第３次健康もりやま２１を作成する中で、ライフステージ（ライフコース）別の取組事例について、掲載を検討してまいります。 ②につきましては、医療機関にかかる前の早期の段階より相談・支援できるよう、周知・啓発、相談体制の構築に努めているところです。 ご意見いただきました支援を必要な人が適切な支援が受けられるよう、引き続き、臨床心理士等を含めた関係機関・関係団体とのネットワーク強化に努めてまいります。
2	本人に対する視点は記載の通りだが、次元は違うが健康を支える人や組織に対しての視点も必要なのではないかと思われる。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただきましたとおり、健康づくりを進める上で、本人のみならず、周囲の支える人や環境づくりも重要であると考えております。 第３次健康もりやま２１では、環境づくりの視点も取り入れ、検討を進めてまいります。
3	守山市の目指していることが基本理念としてうまくまとめられている。	ありがとうございます。 分かりやすい計画作りに努めてまいります。
4	たいへんだと思いますが、市民皆さんの健康をお助けできるようにと考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。	日々、地域の健康づくりのリーダーとして、市や自治会等と連携し、活動いただき有難うございます。 引き続き、協議会にお力添えいただき、本市の健康づくりの推進を宜しくお願い致します。

5	①生涯を通じた健康づくり 年齢を問わず、誰もが気軽に参加できるスポーツの機会を今以上に設ける、また、広報等での告知も積極的に実施する。 ②誰一人取り残さない健康づくり こどもへの健康づくりでは、生活困窮家庭への食事面のケアを充実する。（学校給食のない夏・冬・春の休暇期間は特に）	ご意見ありがとうございます。 ①につきましては、ご指摘のとおり、運動分野は健康づくりを進めるうえで、非常に重要であると考えており、第3次健康もりやま21の策定を進めるなかにおいても、市民の方に運動できる機会が提供できるよう、周知啓発・支援に努めてまいります。 ②につきましては、ご意見のとおり、食事面のケアは重要と考えています。第3次健康もりやま21の中で食環境づくりに努め、誰一人取り残さない健康づくりを進めてまいります。
6	基本方針②誰一人取り残さない健康づくり、について少しわかりにくいかなと感じました。 どのように個人の特性に応じた健康づくりを取り組むのか、イメージがわきにくいので、具体的な表現を入れてもよいのかなと感じました。	ご意見ありがとうございます。 第3次健康もりやま21では、自然に健康になれる環境づくりの中でも誰一人取り残さない健康づくりに取り組んでまいります。障害の有無、病気の有無、介護の状況に左右されない健康づくり・環境づくりに努めてまいります。
7	偏らずに皆に働きかけることは素晴らしいことだと思います。しかしアプローチが困難な層やすべての市民の健康づくりは、しっかりとリーダーシップをとっていただく組織づくりが必要であることや、市民一人一人の意識も大切なので、更なる啓発を期待します。	ご意見ありがとうございます。 第3次健康もりやま21を作成する中で、ライフステージ（ライフコース）別の取組事例について、掲載を検討しております。その中で市民の方々への意識づけと行政の役割についても整理・掲載ができるよう取り組んでまいります。
8	資料1 4(2)基本方針が資料2の（基本方針）のところで、特に重点的に取り組む分野・項目を加えて記載されているかと思いますが、「②誰一人取り残さない健康づくり」のところに（ ）書きで記載されている項目等と本文の関係性が分かりづらいように思います。特にこの項目を方針②に記載されている意図がありますでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 記載の整理を行い、項目と本市の取組の関連が分かりやすいものにいたします。
9	訂正を求めているわけではありませんが、意見として申し上げます。 基本理念を「誰もが<u>健やかで心豊かに自分らしく暮らせる</u>もりやまの実現」となっていますが、基本理念とは、根本的な目標・価値観を示す表現であると思うので、『自分らしく』という表現が基本理念の文言に入れるのにはしっくりきません。 また、「暮らす」という言葉の形容詞としては、「心豊か」よりも「健やか」の方が尊い感じがするので、【誰もが<u>心豊かで健やかに暮らせる</u>もりやまの実現】ではと感じました。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただきました内容について、記載方法も含め検討をいたしました。今回は先に示しておりました「誰もが<u>健やかで心豊かに自分らしく暮らせる</u>もりやまの実現」を基本理念とさせていただきます。

2 第3次健康もりやま21の市の健康課題およびライフステージ別行動目標について		
(1) 市の健康課題について		
No.	意見	回答
1	不適切な生活習慣により、透析の増加や腎機能の低下等も引き起こされるので、そちらも記入してはどうか。	ご意見ありがとうございます。 ご意見のとおり、透析の増加・腎機能低下も不適切な食生活により引き起こされ、本市において課題と考えておりますので、記載について検討します。
2	守山市の・・・との標題になっているが、内容的にどこであっても当てはまる気がする。	ご意見ありがとうございます。 図の中では、一般的な状況や病気等について記載をしております。状況等の後ろに（）に各計画の最終評価から判明した本市の課題について記載をしております。今後は健康寿命の延伸を目標とし様々な施策に取り組んでまいります。
3	不適切な生活習慣と疾病の関連性を正しく市民に伝える場が必要です。それは専門的な知識を持っておられる方からの情報ありがたいです。	ご意見ありがとうございます。 第3次健康もりやま21策定後も、現在実施している出前講座を実施し、専門職からの講座や教室を実施し、健康情報の提供を実施してまいります。
4	①守山市の健康課題 ・乳幼児期～青年期の「すこやかな成長と望ましい生活習慣の形成」、「脳の発達／骨形成、味覚形成／歯みがき習慣」はスローガンとしては理解できるが、具体性に乏しいのでは？ ②ライフステージ別のみんなの目標について ・分かりやすく網羅されています。	ご意見ありがとうございます。 ①については、乳幼児期～青年期に身に付けていただきたい習慣を記載しています。具体的な記載は第3次健康もりやま21を策定していく中で掲載してまいります。 ②ありがとうございます。第3次健康もりやま21策定でも分かりやすい計画と言っていただけるよう、関係機関や関係各課と連携して作成に努めてまいります。
5	一般的な不適切な要因と、個人の身体状況などで判断が困難な場合があると思うので、必要があれば項目ごとに具体的に示す必要があると思います。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、同じ疾病でも、不適切な生活習慣が主な原因であったり、個人の身体状況が主な原因であるなど、様々であることが考えられます。第3次健康もりやま21では、望ましい生活習慣を過ごすことで予防できる疾病を主に、具体的な記載をしております。

	・「守山市の健康課題」について、片側矢印と両側矢印はどのように区別されていますか。 相互関係を示すのであれば、糖尿病と歯周病は相互に関係しているので⇒（片側矢印）ではなく⇔（両矢印）で示す方が良いと思います。 6 ・メタボリックシンドローム予備群からメタボリックシンドロームだけでなく、糖尿病、循環器疾患になり、重症化すると、虚血性心疾患、脳卒中、糖尿病合併症になるため、メタボリックシンドロームの枠内に「糖尿病、循環器疾患」または「糖尿病、高血圧、高脂血症」を追加してはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただいたとおり、糖尿病と歯周病は相互関係にあるので、両矢印に変更します。 また、ご指摘いただきましたとおり、メタボリックシンドロームの中に「糖尿病、循環器疾患」の追記を実施してまいります。
--	--	--

(2) ライフステージ別行動目標、社会環境づくりについて

No.	意見	回答
1	フッ化物でのむし歯予防は集団接種が青年期はじめて終わってしまうので、以降の継続するための対策が必要ではないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、中学生以降フッ化物洗口を実施しておりません。そのため、現在は中学生に向けては歯科健康教育を実施することで、口腔の健康に関心を持ち続けてもらえるように取り組んでいます。第3次健康もりやまでも、現在の取組を継続しながら、各種健康イベント等での啓発を中心とした展開を記載し、実施してまいりたいと考えています。
2	各ステージの個々の内容はその通りと思うが、これだけ多くの目標を各個人のいかに伝えるかが問題かと思われる。特にデジタル社会から取り残されがちな高齢期の方に体系的に伝えていくことが必要になるのではないと思う。	ご意見ありがとうございます。 第3次健康もりやま21が策定されたのちには、市民に向けての啓発が必要と考えております。その際にはライフステージに応じた啓発を検討してまいります。
3	とても分かり易い表になっています。	ありがとうございます。 市民の皆様に親しんでいただける計画づくりに努めてまいります。
4	各世代の行動目標をさらに具体化し実践してください。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただきましたとおり、第3次健康もりやま21の策定の中で、行動目標をわかりやすく実践しやすいものとしたいと考えております。
5	わかりやすく良いと思いました。健康生活のための知識や数値目標など学習・認識するというのが分野にあっても良いかもしれないと思いました。	ご意見ありがとうございます。 ご意見いただきました、健康生活のための知識や数値目標などの学習・認識については、今後第3次健康もりやま21の策定の中で掲載を検討してまいります。
6	・各ライフステージを更に年代ごとに分野を中心に個別が必要とする目標を選んでもらい、行動期間を限定した個人行動計画を作成し、達成度合がわかりやすいものを作成する必要があると思います。 ・個人の強い意志で改善できるものと、おかれている環境でどうすることもできない事項があるので、すべてを望まず少しでもと考えることからスタートし積み重ねることで大きな成果と考えることが大切だと思います。	ご意見ありがとうございます。 ・個人行動計画について、現段階では作成を考えておりません。ただ、毎年の計画の進捗管理で達成度を把握してまいりたいと考えております。 ・ご指摘のとおり、小さな一歩の積み重ねが健康につながっていると考えております。皆様のお力をお借りしながら、第3次健康もりやま21を推進していきたいと考えております。

7	・「歯・口腔」の「かかりつけ歯科医院で定期受診」について、この図で見ると成人期から必要な内容と捉えてしまいます。乳幼児期・青年期含むすべての年代に必要（大切）なことであるため、そのことがわかるように記載方法を工夫されてはいかがでしょうか。 ・「食生活」の「3食しっかり食べる」・「自分にあった体重を維持する」について、全ての年代に必要なことであるため、記載方法を工夫されてはいかがでしょうか。 （県では、子ども（小5男子）の肥満が1.3倍、15～19歳女子のやせは微減） ・「生活習慣病」等の予防分野で、乳幼児～青年期のステージでは、「乳幼児健診」のみの記載されていますが、就学後の健診も入れる必要があるのではないかと思います。 ・「身体活動・運動」と「休養・睡眠」の間にある薄いグリーンで表示されている部分は活動と休養のバランスということで設定されているのでしょうか。高齢期での「1日1回は外出する（ロコモ予防）」と「身体活動（ピンク）」に記載されている「日常生活の中で運動量を増やす（ロコモ予防）」の違いはありますか。 （前者は人とのつながりも意図されているということでしょうか。） ・「1日1回は外出する」や「困ったときは誰かに相談」は「休養・睡眠」分野というところとわかりづらいですが、人とのつながりがもっていることについて、「こころの健康」と付記するとわかりやすいように思います。 ・「社会環境づくり」について、食環境については記載しておかなくて良いでしょうか。 （連携やイベント開催にも含まれていると思いますが、運動・喫煙については記載があるので）	ご意見ありがとうございます。 ・ご指摘いただきましたとおり、全年代でかかりつけ歯科医院で定期受診が必要と考えておりますので、第3次健康もりやま21の策定の中で記載方法については、検討してまいります。 ・食生活における、「3食しっかり食べる」「自分にあった体重を維持する」についても同様に、記載方法の検討をしてまいります。 ・「乳幼児健診」のみの記載をしていたのは、就学後の健診は学校で必ず実施をされるものに対し、乳幼児健診は保護者が健診会場に赴かないと受診できないためでした。今回ご意見をいただきましたことから、記載について見直しを行います。 ・「身体活動・運動」と「休養・睡眠」の間にある薄いグリーンで表示されている部分は活動と休養が重なる取組であるため、両方の取り組みにまたがるように記載しています。ロコモ予防については、「日常生活の中で運動量を増やす」「1日1回は外出する」が実践できれば、ロコモ予防につながると考え記載しています。 ・今回新しい取組として「休養・睡眠」を設定しました。休養の中には、気分転換やリフレッシュなどのこころの健康も一部内包していると考えております。また、「休養・睡眠」は社会環境づくりにでできます、「自殺対策」とも関連していると考えております。こころの健康については、個人に対するアプローチと社会環境としてのアプローチ、2方向からが特に重要と考えております。このことから、「休養・睡眠」にはこころの健康は記載せずに、第3次健康もりやま策定の中では、今回記載しましたことなどを、記載することを検討してまいります。 ・ご指摘のとおり、社会環境づくりについては、「食環境づくり」「運動環境づくり」「すこやかな環境づくり」の大きく3つに分類し、環境づくりに取り組む予定です。
---	---	---

3 その他意見

No.	意見	回答
1	健康のための行動目標がたくさんあるため、具体的に何に取り組んでよいかわからなくなるのではないかと思います。 ライフステージ毎のモデルケースや継続したことで生まれる結果をしめすことができる と取組やすいかもしれません。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、一度にすべての行動目標に取り組むことは難しいと考えています。できる目標に取り組んでいただき、少しずつ健康の輪を広げていただきたいと考えています。市としては、取組方法の啓発や目標によっては講座等を実施し、市民の方に分かりやすい取組を示していきたいと考えています。
2	すこやか生活課の皆様のご努力下、第3次計画がとてもわかり易いものになっているように感じています。資料3は拡大して、各自治会館の掲示板に貼っておきたいくらいです。	ありがとうございます。 今後も市民の皆様のためになる計画作りに努めてまいります。
3	健康推進員として、これからも市民皆さんの健康のための活動を進めていこうと思います。	ご意見ありがとうございます。 今後どうぞよろしくお願いいたします。
4	・資料1（1）アの「南部保健所」は「滋賀県草津保健所」か「滋賀県南部健康福祉事務所」に修正願います。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、記載を変更いたします。